



くぼた校通信



TEL:0246-65-3155

令和元年7月19日発行

働くことや勤労観、職業観を育むために…

「自立と社会参加に向けた職業教育の実践」…これは、くぼた校の学校経営・運営ビジョンにおける重点目標の一つです。高等部3年間で、生徒が働くことや望ましい勤労観、職業観が育まれるよう、地域の事業所等の皆様の御協力をいただき、職場見学や職業インタビューなどの学習や、就労体験等の実習を行っています。1学期も、各学年でこれらの体験的な学習等を計画的に進めることができました。生徒たちは、卒業後の生活へのイメージを持つとともに、働く目的を考え、働くことの厳しさ・楽しさを実感することができました。地域の事業所の皆様には、生徒たちの学習活動に御協力をいただきありがとうございました。2学期も「働くこと」に関する学習を各学年が計画しておりますので、今後とも御協力、よろしくお願いいたします

前期校内実習

6月17日から6月28日の10日間、校内実習（ビルクリーニング作業、エコキャップの分別作業、外注作業）を実施しました。

特に外注作業では、事業所よりいただいた自動車部品の組み立て作業に、緊張感をもって取り組むことができました。

実習が始まった当初は、報告や返事を忘れてしまうこともありましたが、実習が進むにつれて意識してできる生徒も増えてきました。

今回の実習を通して、それぞれの成果と課題も見つかり、今後の学校生活や後期実習に繋がるものとなりました。



前期産業現場等における実習

2, 3学年は企業や福祉事業所など、実際の産業現場に出向いて、実習させていただきました。

今回の実習では企業6社、就労継続支援A型の2事業所、就労継続支援B型の5事業所、生活介護の2事業所の御協力を得て実施しました。

3学年は自身の進路希望実現に向けて、2学年は職業生活に向けた経験の拡大をめざして、実習に取り組みました。学校での作業学習とは違い、校外での実習ということもあり、緊張や戸惑いもあったと思いますが、進路実現に向け、一つ成長することができました。

実習報告会では、自分の課題や自分の強みや弱み、進路希望先との適性など、様々な視点で振り返りを行いました。

11月の後期産業現場等における実習では1学年から3学年までの全員が校外での実習に取り組みます。今回の実習で学んだことを、ぜひ生かして欲しいと思います。



勿来高校・くぼた校大運動会

6月7日(金)に、勿来高校とくぼた校合同による交流大運動会が行われました。両校の生徒会長による選手宣誓の後、爆弾ゲーム、フライングディスク、玉入れ、綱引きの4種目を行いました。



この行事は勿来高校とくぼた校の両校の生徒達がお互いのことを知るために行っている交流及び共同学習の一つです。両校の生徒達が協力して競技をしたり、応援したりする姿が見られました。

お茶会

7月4日(木)に勿来高校茶道部の皆さんから招待していただき、お茶会に参加しました。七夕ということで、笹も用意していただき、生徒一人ひとり願いのこもった短冊を飾りました。



不審者対応教室

7月8日(月)に「不審者対応教室」を全校生対象に実施しました。講師はいわき南警察署生活安全課の職員2名の方に御協力いただきました。不審者から身を守るためのキーワード「いかのおすし」を確認し、実際に不審者に声をかけられた時に、どう対処するかについて疑似体験を行いました。警察署の方からのアドバイスに耳を傾け、真剣にメモを取る姿がとても印象的でした。



行事予定

《8月》

2日(水) 第7回特別支援学校作業技能大会
(ビッグパレットふくしま)
28日(水) 第2学期始業式(11:50下校)

《9月》

18日(水)～20日(金)
修学旅行(2学年)

♪地域支援センターより♪

障がいのあるなしにかかわらず、発達に心配のあるお子さんの保護者の方や担当する先生方の支援を行っています。どうぞお気軽にご相談ください。



☎0246-65-3155

(担当 小野晶子)